



福岡医発第 1453 号 (地)

令和元年 9 月 2 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

令和元年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」による
PTSD対策専門研修の受講者募集について

今般、標記の件につきまして、別添のとおり国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターより、福岡県保健医療介護部健康増進課を通じて連絡がありました。

詳細については、別添募集要項等をご参照ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

なお、問合せについては、直接、同センターにご連絡いただきますようお願いいたします。

また、福岡県域に所在する精神科病院に対しては、福岡県保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室より直接通知されておりますことを申し添えます。

小郡三井医師会より

精神保健担当理事 古川哲也
会長 島田昇二郎

公印省略

1 健第 1 5 2 9 号

令和元年 8 月 2 3 日

公益社団法人 福岡県医師会長 殿

福岡県保健医療介護部長

令和元年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」による
P T S D 対策専門研修の受講者募集について（送付）

本県の精神福祉行政の推進につきましては、日ごろから格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターから、別添のとおり P T S D 対策専門研修（通常コース、専門コース、犯罪・性犯罪被害者コース）の開催案内が送付されましたので、お知らせします。

申込み及び問い合わせについては、直接、国立精神・神経医療研究センターに御連絡いただきますようお願いいたします。

なお、福岡県域に所在する精神科病院については、当室から別紙のとおり通知いたします。

福岡県保健医療介護部 健康増進課
こころの健康づくり推進室
自殺・アルコール問題対策班 担当：宮下
TEL 092-643-3265 FAX 092-643-3271



写

公印省略

1 健第 1 5 2 9 号
令和元年 8 月 2 3 日

各精神科病院管理者 殿

福岡県保健医療介護部健康増進課
こころの健康づくり推進室長

令和元年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」による
PTSD対策専門研修の受講者募集について（送付）

本県の精神福祉行政の推進につきましては、日ごろから格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターから、別添のとおり PTSD対策専門研修（通常コース、専門コース、犯罪・性犯罪被害者コース）の開催案内が送付されましたので、お知らせします。

申込みについては Web 受付となりますので、国立精神・神経医療研究センターのホームページから、専用申込みフォームを御利用ください。

また、問い合わせについては、直接、国立精神・神経医療研究センターに御連絡いただきますようお願いいたします。

福岡県保健医療介護部 健康増進課
こころの健康づくり推進室
自殺・アルコール問題対策班 担当：宮下
TEL 092-643-3265 FAX 092-643-3271

令和元年度 PTSD対策専門研修

A. 通常コース 募集要項

令和元年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募による PTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、災害・事故・犯罪・児童虐待などのトラウマ的体験をされた方々に対して、基本的な精神保健医療対応（こころのケア）を提供する人材を確保するために実施されます。精神保健医療従事者等に対し、トラウマに対するこころのケアについての必要な知識を系統的に習得し、さらに実際のスキルを向上させるような内容が工夫されています。トラウマ反応の考え方、診断評価方法、初期対応、治療対応の基本を習得して頂きます。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 所長 金 吉晴
(ストレス・災害時こころの情報支援センター長)

1. 目的

災害被災者、犯罪・事故被害者、災害遺族、被虐待児童等、トラウマに対するこころのケアが必要な方に対応できる人材を確保するため、精神保健医療従事者等に対しトラウマに対するこころのケアにおいて必要な知識を系統的に習得する。

2. 対象者

主に精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等。実際にトラウマの現場に関わっている方。

3. 研修日時・場所・講師（1と2の講義の内容は同じです）・受講申込、推薦状及び同意書の受付期間

【A. 通常コース1】

日時：令和元年10月23日（水）9時30分～17時00分

場所：アルカディア市ヶ谷 私学会館 5階 大雪

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

講師：（講義順、敬称略）

重村 淳（防衛医科大学校）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

小平 雅基（愛育クリニック）

大沼 麻実（国立精神・神経医療研究センター）

受講申込期間：令和元年8月23日（金）～令和元年9月24日（火）

推薦状・同意書：受講申込後～令和元年9月30日（月）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和元年10月1日（火）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります。）

【A. 通常コース2】

日時：令和元年11月8日（金）9時30分～17時00分

場所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 8階 バンケットホール8A

〒162-0844 東京都千代田区八幡町8番地TKP市ヶ谷ビル

講師：（講義順、敬称略）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

小平かやの（東京都児童相談センター）

西 大輔（東京大学）

大沼 麻実（国立精神・神経医療研究センター）

受講申込期間：令和元年8月23日（金）～令和元年10月3日（木）

推薦状・同意書：受講申込後～令和元年10月9日（水）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和元年 10 月 11 日（金）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります。）

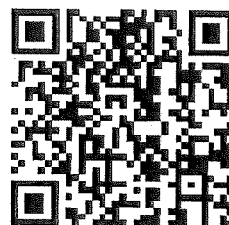
4. 時間割：（別紙参照）

5. 定員 各日程 90 名

6. 受講料 なし

7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターの HP から「研修・セミナー一覧」（<https://www.ncnp.go.jp/training/study.html>）へとお進みいただき、「PTSD 対策専門研修 A.通常コース」の PDF をご覧いただけますと申し込みページへのリンクがございます。右の 2 次元バーコードからも、「研修・セミナー一覧」ページへアクセスできます。



申し込み時には、1 か 2 のいずれかをお選びください。ただし定員超過等によりお申し込みの日程で受講できなかった場合にもう片方の日程に申し込まれる方は、申し込み時に所定の欄にその旨をご記入ください。1 と 2 の両方にお申し込みいただく必要はありません。

- ※ 職場の上司による職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（別紙様式 1）を、受講申込後から各コースの推薦状・同意書受付期間に必着でご郵送ください。Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書（別紙様式 2）に署名の上、各コースの推薦状・同意書受付期間に必着でご郵送ください。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることのできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。
- ※ 応募フォームに入力後 1 日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

8. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

9. その他

- （1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- （2）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
 - ・研修内容の録画・録音は一切できません。
 - ・当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。
- （3）宿泊施設の紹介はいたしませんので、各自でご準備ください。
- （4）研修会場へは公共交通機関をご利用ください。
- （5）研修会場への食べ物の持ち込みはご遠慮願います。飲み物は、ペットボトルや水筒など密閉可能な蓋つき容器に限りお持ち込み可能ですが、研修会場内のみでお飲みくださいますようお願いいたします。
- （6）ゴミは各自お持ち帰りください。

10. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当（吉武・中島）

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

- ※ お問い合わせはメールでお願いいたします。件名は、「A.通常コース問い合わせ」としてください。

令和元年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

A. 通常コース1 (10月23日)

於：アルカディア市ヶ谷 私学会館 5 階 大雪

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
10月23日 (水)	9:00	<受付開始>	
	9:30	<開 講>	
	1 限目 (80 分) (9:40~11:00)	重村 淳 〔防衛医科大学校〕	トラウマと ASD (急性ストレス 障害)、PTSD 総論
	2 限目 (80 分) (11:10~12:30)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の治療
	12:30~13:40	<休 憩>	
	3 限目 (80 分) (13:40~15:00)	小平 雅基 〔愛育クリニック〕	子どものトラウマ
	4 限目 (80 分) (15:10~16:30)	金 吉晴、大沼 麻実 〔国立精神・神経医療研究センター〕	災害時の WHO 版 PFA (心理的応急処置:サイコロジカル ファーストエイド) 概論
	16:30~17:00	<質 疑 応 答、 修 了 証 書 の 授 与>	
	17:00	<閉 講>	

令和元年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

A. 通常コース2 (11月8日)

於：TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター 8階 バンケットホール8A

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
11月8日 (金)	9:00	<受付開始>	
	9:30	<開 講>	
	1 限目 (80 分) (9:40~11:00)	金 吉晴 (国立精神・神経医療研究センター)	PTSD の治療
	2 限目 (80 分) (11:10~12:30)	小平 かやの (東京都児童相談センター)	子どものトラウマ
	12:30~13:40	<休 憩>	
	3 限目 (80 分) (13:40~15:00)	西 大輔 (東京大学)	トラウマと ASD (急性ストレス 障害)、PTSD 総論
	4 限目 (80 分) (15:10~16:30)	金 吉晴、大沼 麻実 (国立精神・神経医療研究センター)	災害時の WHO 版 PFA (心理的応急処置:サイコロジカル ファーストエイド) 概論
	16:30~17:00	<質 疑 応 答、 修 了 証 書 の 授 与>	
	17:00	<閉 講>	

A. 通常コース1 令和元年 10月23日(水)の研修会場

アルカディア市ヶ谷 私学会館 へのアクセス



アルカディア市ヶ谷 私学会館

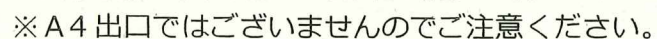
住所 〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2番25号

アクセス 地下鉄 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口から徒歩2分

地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅 (A1またはA4) 出口から徒歩2分

JR中央線 (各駅停車) 市ヶ谷駅から徒歩2分

TKP市ヶ谷カンファレンスセンターへのアクセス



令和元年度 PTSD対策専門研修 B. 専門コース 募集要項

令和元年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募による PTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、災害・事故・犯罪、児童虐待などのトラウマ的体験をされた方々で、何らかの精神症状や社会心理的困難を持っている方々に対して、適切な専門的医療・社会心理対応ができる人材を確保するために実施されます。

そのために、認知行動療法（持続エクスポージャー療法）による実際の治療事例を呈示し、患者の回復の可能性と経路を学習し、そうした回復に向けての治療と支援のあり方についてのグループディスカッションを行います。また、犯罪被害者支援を中心としたケースワーク、診断評価、最新の生物学的基盤、薬物療法などについても研修を行います。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 所長 金 吉晴
(ストレス・災害時こころの情報支援センター長)

1. 目的

精神保健福祉センター、病院、保健所等において、PTSD に関する専門家が必要とされていることを踏まえ、精神保健医療従事者等に対し、最先端の専門的知識あるいは技術の習得をさせ、有効かつ安全に治療を行うことができる人材を養成する。

2. 対象者

症例呈示のため、職業上守秘義務を持っている精神保健医療従事者（医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等）。過去に PTSD またはその治療法に関する何らかの研修を受講していること、あるいは専門的な教育、研修を受けていることが望ましい。

3. 研修日時・場所・講師（1 と 2 の内容は同じです）

【B. 専門コース 1】

日時：令和元年 11 月 28 日（木）～29 日（金）9 時 30 分～17 時

場所：国立精神・神経医療研究センター 研究所 3 号館 1 階 セミナールーム
〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1

講師：（講義順、敬称略）

大江美佐里（久留米大学）
金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）
堀 弘明（国立精神・神経医療研究センター）
高橋 晶（筑波大学／茨城県立こころの医療センター）
大岡 由佳（武庫川女子大学）
大友理恵子（黒崎中央医院）
須賀 楓介（高知大学）

【B. 専門コース 2】

日時：令和元年 12 月 19 日（木）～20 日（金）9 時 30 分～17 時

場所：国立精神・神経医療研究センター 教育研修棟 ユニバーサルホール
〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1

講師：（講義順、敬称略）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）
井野 敬子（名古屋市立大学）
田中英三郎（兵庫県こころのケアセンター）
大江美佐里（久留米大学）
前田 正治（福島県立医科大学）
大岡 由佳（武庫川女子大学）
堀 弘明（国立精神・神経医療研究センター）

4. 時間割：（別紙参照）

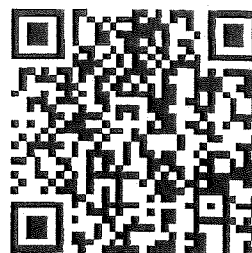
5. 定員 各日程 60 名

6. 受講料 なし

7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターのHPから「研修・セミナー一覧」(<https://www.ncnp.go.jp/training/study.html>)へとお進みいただき、「PTSD 対策 専門研修 B.専門コース」のPDFをご覧くださいと申し込みページへのリンクがございます。右の2次元バーコードからも、「研修・セミナー一覧」ページへアクセスできます。

申し込み時には、1か2のいずれかをお選びください。ただし定員超過等によりお申し込みの日程で受講できなかった場合、もう片方の日程に申し込まれる方は、申し込み時に所定の欄にその旨をご記入ください。1と2の両方にお申し込みいただく必要はありません。



8. 受講申込受付期間

令和元年8月23日(金)～令和元年10月23日(水)

- ※ 応募フォームに入力後1日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることでできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。

9. 推薦状・同意書受付期間

受講申込後～令和元年10月29日(火) 必着で郵送ください。

- ※ 職場の上司による職印(ない場合は個人印でも可)を押した推薦状(別紙様式1)をご郵送ください。Web登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書(別紙様式2)に署名の上ご郵送ください。

10. 受講決定通知

令和元年10月31日(木)頃(応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります。)

11. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

12. その他

- (1) 選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- (2) 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
 - ・研修内容の録画・録音は一切できません。
 - ・当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。
- (3) 宿泊施設の紹介はいたしませんので、各自でご準備ください。
- (4) 研修会場へは公共交通機関をご利用ください。

13. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当(吉武・中島)

住 所: 〒187-8553 東京都小平市小川東町4-1-1

E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

- ※ お問い合わせはメールをお願いいたします。件名は、「B.専門コース問い合わせ」としてください。

令和元年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

B. 専門コース1 (11月28日～29日)

於：国立精神・神経医療研究センター 研究所3号館1階 セミナールーム

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
一日目 11月28日 (木)	9:00	<受付開始>	
	9:30	<開 講>	
	1 限目 (80 分) (9:40～11:00)	大江 美佐里 〔久留米大学〕	PTSD の診断と評価
	2 限目 (80 分) (11:10～12:30)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法
	12:30～13:40	<休 憩>	
	3 限目 (80 分) (13:40～15:00)	堀 弘明 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の神経科学と薬物療法
	4 限目 (80 分) (15:10～16:30)	高橋 晶 〔筑波大学／茨城県立こころの医療センター〕	支援者ストレス
	16:30～17:00	<質 疑 応 答>	
	17:00	<第一日目終了>	
二日目 11月29日 (金)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (80 分) (9:30～10:50)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	PTSD のソーシャルワーク
	2 限目 (80 分) (11:00～12:20)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法
	12:20～13:30	<休 憩>	
	3 限目 (80 分) (13:30～14:50)	大友 理恵子 〔黒崎中央医院〕	PTSD の症例
	4 限目 (80 分) (15:00～16:20)	須賀 楓介 〔高知大学〕	PTSD の症例
	16:20～16:50	<質 疑 応 答、 修 了 証 書 の 授 与>	
	16:50	<閉 講>	

令和元年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

B. 専門コース2 (12月19日～20日)

於：国立精神・神経医療研究センター 教育研修棟 ユニバーサルホール

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
一日目 12月19日 (木)	9:00	<受付開始>	
	9:30	<開 講>	
	1 限目 (80 分) (9:40～11:00)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法
	2 限目 (30 分) (11:10～11:40)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法
	11:40～12:50	<休 憩>	
	3 限目 (80 分) (12:50～14:10)	井野 敬子 〔名古屋市立大学〕	PTSD の症例
	4 限目 (80 分) (14:20～15:40)	田中 英三郎 〔兵庫県こころのケアセンター〕	PTSD の症例
	5 限目 (70 分) (15:50～17:00)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	まとめと総合討論、質疑応答
	17:00	<第一日目終了>	
二日目 12月20日 (金)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (80 分) (9:30～10:50)	大江 美佐里 〔久留米大学〕	PTSD の診断と評価
	2 限目 (80 分) (11:00～12:20)	前田 正治 〔福島県立医科大学〕	支援者ストレス
	12:20～13:30	<休 憩>	
	3 限目 (80 分) (13:30～14:50)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	PTSD のソーシャルワーク
	4 限目 (80 分) (15:00～16:20)	堀 弘明 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の神経科学と薬物療法
	16:20～16:50	<質 疑 応 答、 修 了 証 書 の 授 与>	
	16:50	<閉 講>	

国立研究開発法人

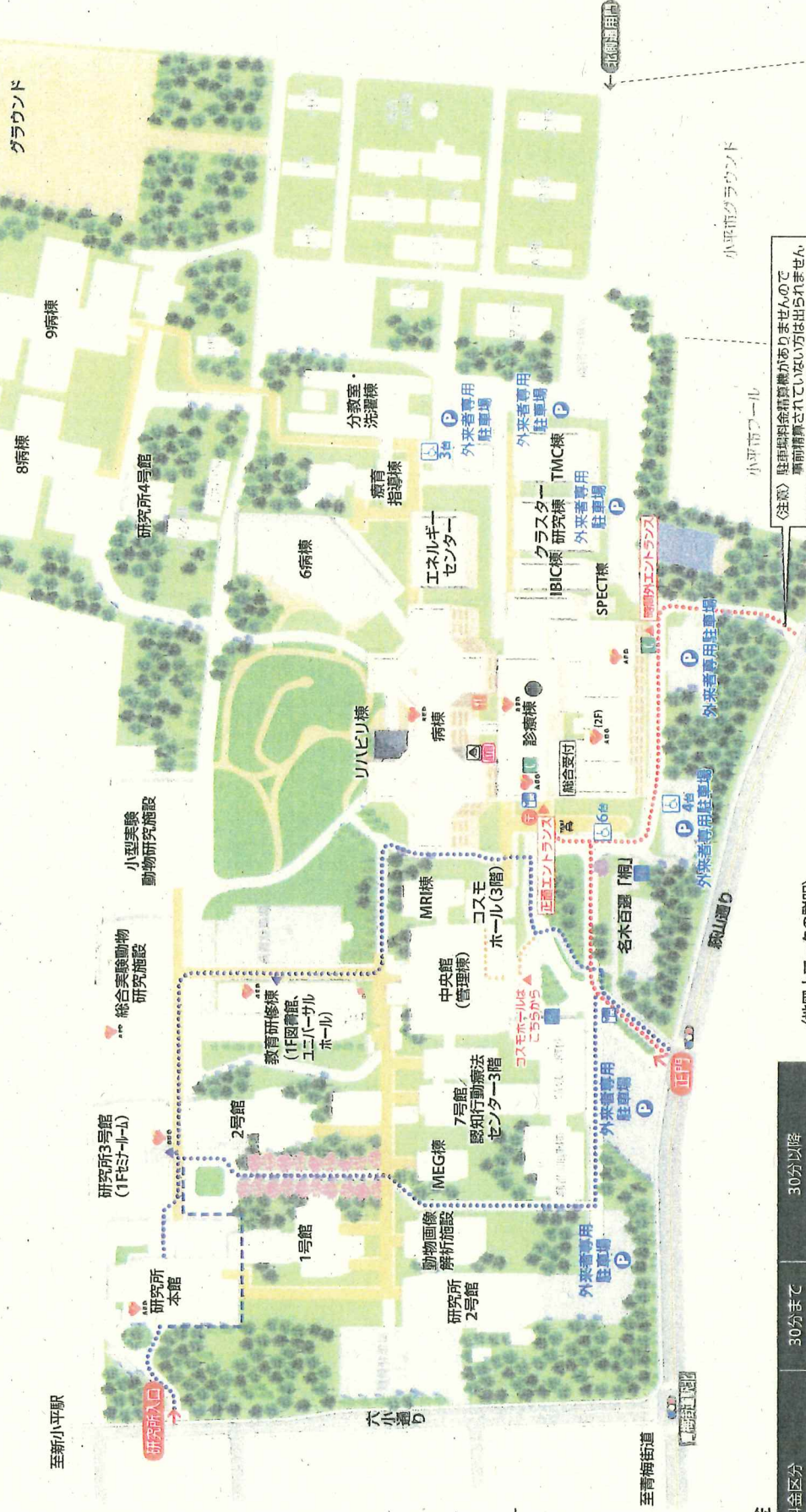
国立精神・神経医療研究センター (NCNP)

< 詳細地図 >



国立精神・神経医療研究センター (NCNP)

<センター内地図>



〈地図上マークの説明〉

- 屋根付き通路
- 外来者専用駐車場
- 専用駐車場
- 職員駐車場
- 駐車料金精算機
- 駐車場
- タクシー乗場
- AED設置場所
- ポスト
- 公衆電話
- レストラン
- コンビニエンスストア
- ATM
- タリーズコーヒー

駐車場料金

料金区分	30分まで		30分以上	
	昼間 (7:00~18:30)	夜間 (18:30~7:00)	昼間 (7:00~18:30)	夜間 (18:30~7:00)
一般の方	無料	無料	200円/1時間 (2時間までは100円)	300円/1時間
受診患者の方 *但し、30分以上となった場合は ②を計受付窓口に表示して下さい	無料	無料	100円/当日の退場まで	

病院内にお越しの方
セミナー・ユニバーサルホールにお越しの方(----- 休日ルート)
コスモホールにお越しの方

至新小平駅

至青梅街道

至山通り

至小平町

至小平町

至小平町

至小平町

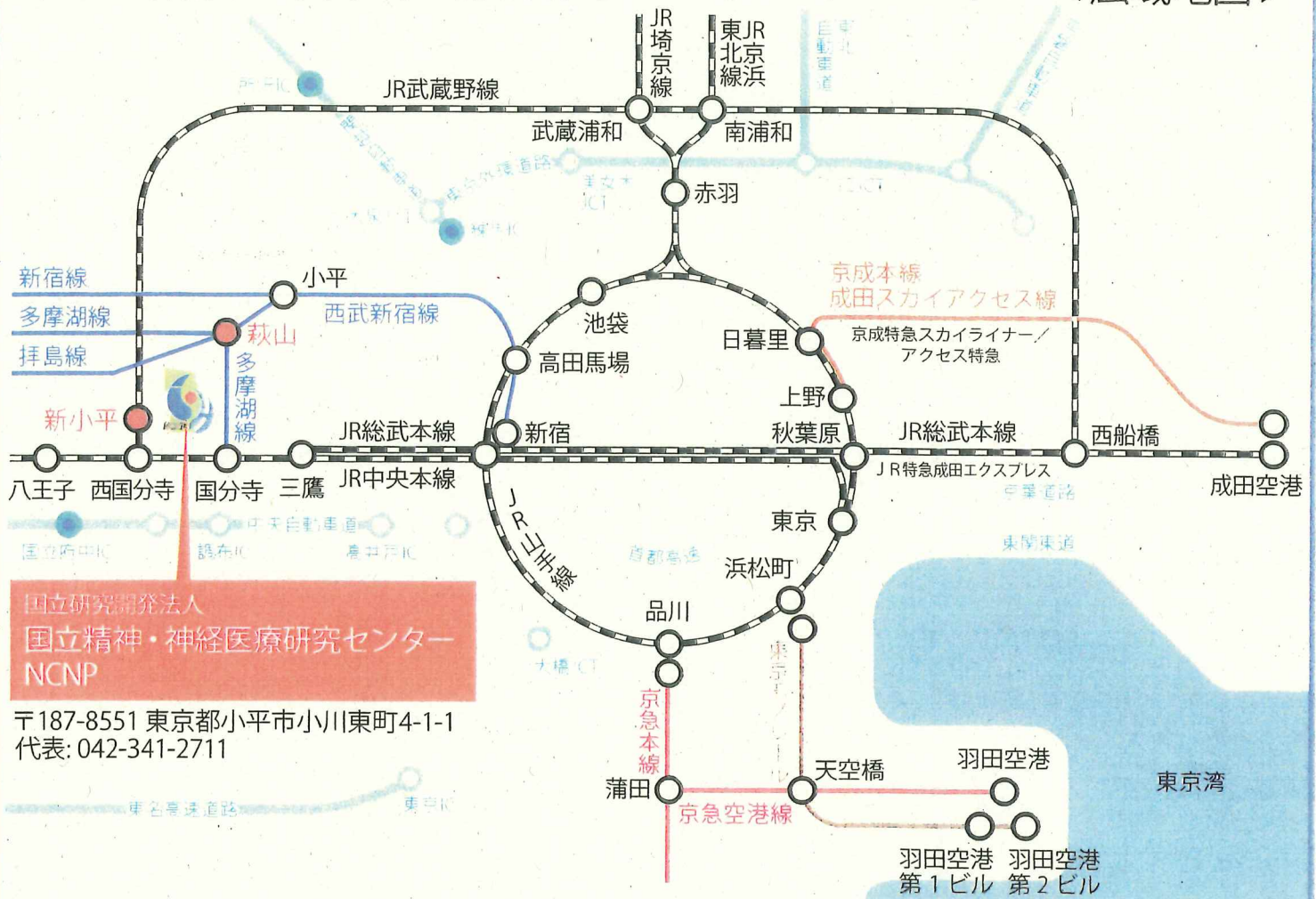
至小平町

至小平町

国立研究開発法人

国立精神・神経医療研究センター(NCNP)

< 広域地図 >



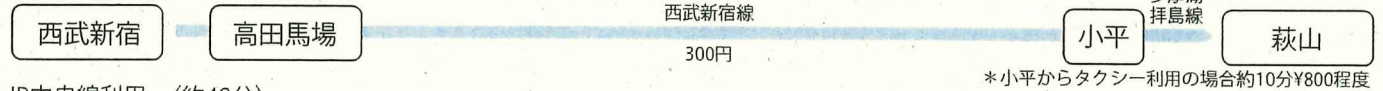
国立研究開発法人

国立精神・神経医療研究センター
NCNP

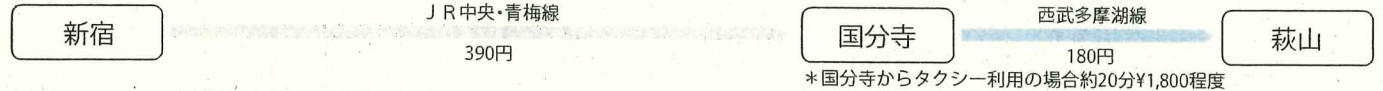
〒187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1
代表: 042-341-2711

新宿から

西武新宿線利用 <約30分>

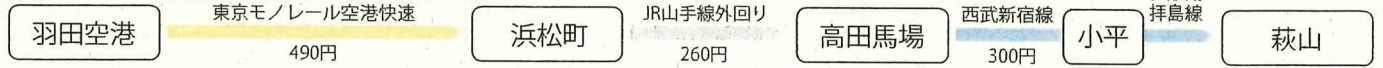


JR中央線利用 <約40分>

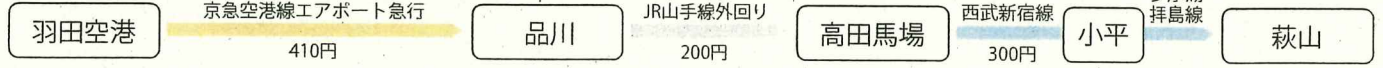


羽田空港から

東京モノレール空港快速利用 <約1時間30分>

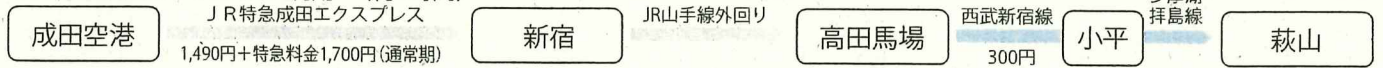


京急空港線エアーポート急行利用 <約1時間30分>

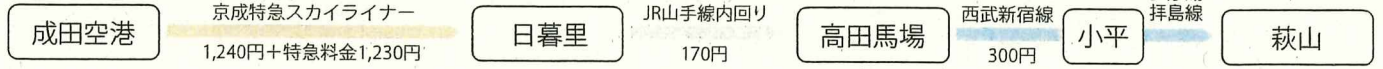


成田空港から

JR特急成田エクスプレス利用 <約2時間>



京成スカイライナー利用 <約1時間30分>



お車でお越しの方



* タクシー利用時の時間・料金はおよその目安です。交通事情により変動いたしますのでご了承ください。 * 情報は平成30年8月現在

令和元年度 PTSD対策専門研修

C. 犯罪・性犯罪被害者コース 募集要項

令和元年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募による PTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、犯罪・性犯罪被害を受けた方々に対して、心理社会的支援・治療を提供する人材を確保するために実施されます。精神保健医療従事者等に対し、こうした対応のために必要な知識を系統的に習得し、さらに実際のスキルを向上させるような内容が工夫されています。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 所長 金 吉晴
(ストレス・災害時こころの情報支援センター長)

1. 目的

犯罪・性犯罪被害者への適切な対応を行うために必要な専門的知識と心理社会的支援・治療対応について習得する。

2. 対象者

主に精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等。実際にトラウマの現場に関わっている方。

3. 研修日時・場所・講師

【C. 犯罪・性犯罪被害者コース】

日時：令和2年1月22日（水）10時00分～17時10分

場所：エステック情報ビル 21階 会議室B

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1

講師：（講義順、敬称略）

白井 明美（国際医療福祉大学）

中島 聡美（武蔵野大学）

小西 聖子（武蔵野大学）

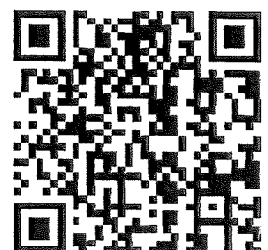
4. 時間割：（別紙参照）

5. 定員 60名

6. 受講料 なし

7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターの HP から「研修・セミナー一覧」(<https://www.ncnp.go.jp/training/study.html>)へとお進みいただき、「PTSD 対策専門研修 C. 犯罪・性犯罪被害者コース」の PDF をご覧いただきますと申し込みペ



ージへのリンクがございます。右の2次元バーコードからも、「研修・セミナー一覧」ページへアクセスできます。

8. 受講申込受付期間

令和元年8月23日（金）～令和元年12月3日（火）

- ※ 応募フォームに入力後1日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることでできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いないようご注意ください。

9. 推薦状・同意書受付期間

受講申込後～令和元年12月10日（火）必着で郵送ください。

- ※ 職場の上司による職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（別紙様式1）をご郵送ください。Web登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書（別紙様式2）に署名の上ご郵送ください。

10. 受講決定通知

令和元年12月12日（木）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります。）

11. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

12. その他

- （1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- （2）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
 - ・研修内容の録画・録音は一切できません。
 - ・当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。
- （3）宿泊施設の紹介はいたしませんので、各自でご準備ください。
- （4）研修会場へは公共交通機関をご利用ください。
- （5）ゴミは各自お持ち帰りください。

13. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当（吉武・中島）

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町4-1-1

E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

- ※ お問い合わせはメールをお願いいたします。件名は、「C.犯罪・性犯罪被害者コース問い合わせ」としてください。

令和元年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

C. 犯罪・性犯罪被害者コース (1月22日)

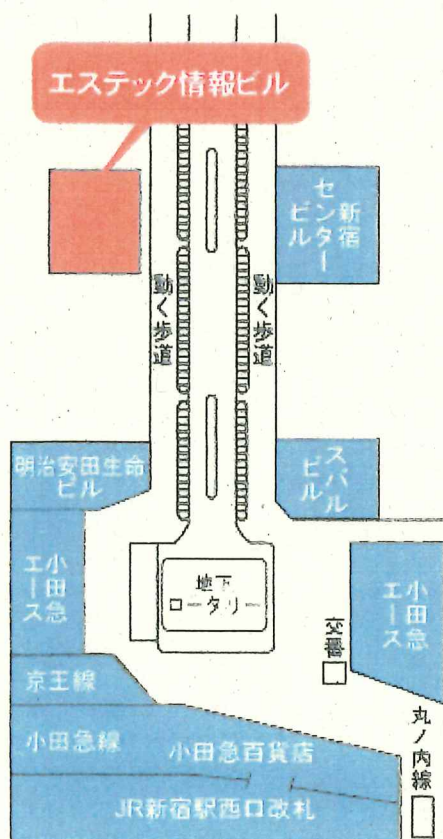
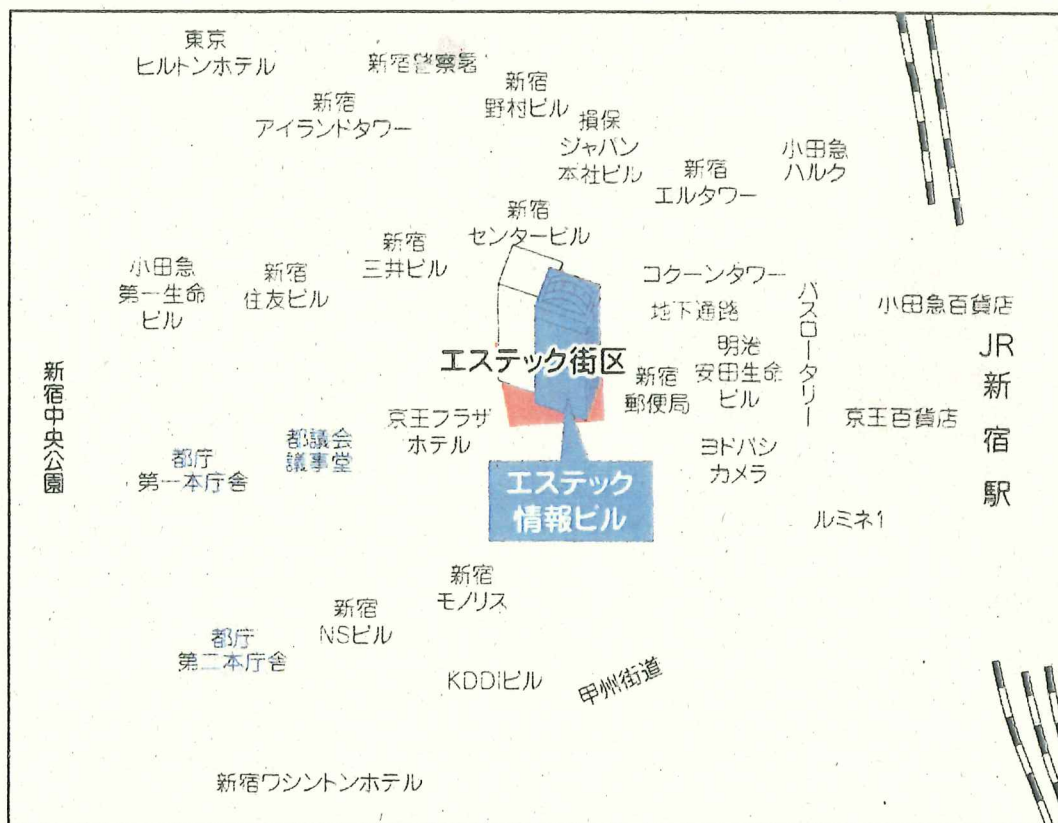
於：エステック情報ビル 21 階 会議室 B

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
1月22日 (水)	9:30	<受付開始>	
	10:00	<開 講>	
	1 限目 (80 分) (10:10~11:30)	白井 明美 〔国際医療福祉大学〕	犯罪被害者遺族の悲嘆と 心理的回復
	2 限目 (80 分) (11:40~13:00)	中島 聡美 〔武蔵野大学〕	犯罪被害者のメンタルヘルスと ケア・支援
	13:00~14:00	<休 憩>	
	3 限目 (80 分) (14:00~15:20)	中島 聡美・小西 聖子 〔武蔵野大学〕	犯罪被害者の PTSD－ 治療・支援・行政制度 I
	4 限目 (80 分) (15:30~16:50)	小西 聖子 〔武蔵野大学〕	犯罪被害者の PTSD－ 治療・支援・行政制度 II
	16:50~17:10	<質 疑 応 答、 修 了 証 書 の 授 与>	
	17:10	<閉 講>	

エステック情報ビル

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1



JR 新宿駅西口より都庁方面に向かい、工学院大学ビルの隣、新宿センタービルの道路挟んで向かい側。徒歩5分。

※西口地下ロータリーを経由し、地下道をご利用いただければ、雨の日でも駅から濡れずに来られます。

西口地下ロータリーからのアクセス

JR 西口地下改札を出て徒歩3分。

左側の明治安田生命側の道を都庁方面に直進。

地下歩道上部に「エステック情報ビル」の表示あり。

(別紙様式 1)

年 月 日

国立研究開発法人

国立精神・神経医療研究センター 理事長

推 薦 状

被推薦者氏名 _____

(受講推薦理由)

上記の者を「令和元年度 PTSD 対策専門研修」受講者として推薦いたします。

- A. 通常コース 1 (令和元年 10 月 23 日)
- A. 通常コース 2 (令和元年 11 月 8 日)
- B. 専門コース 1 (令和元年 11 月 28～29 日)
- B. 専門コース 2 (令和元年 12 月 19～20 日)
- C. 犯罪・性犯罪被害者コース (令和 2 年 1 月 22 日)

※受講希望コースに○印

所在地 _____

施設名 _____

推薦者氏名 _____ 印

(別紙様式 2)

受講にあたって

当研修募集要項に記載されている通り、「令和元年度厚生労働省こころの健康づくり対策事業」による「PTSD対策専門研修」では、研修終了後に受講者名簿を作成し、厚生労働省及び各都道府県・政令指定都市・中核市等の精神保健関連部署に送付し、精神保健福祉の向上のために関係機関等で有効に活用していただくことになっております。

つきましては、受講申し込み時にご入力いただいた下記の情報を受講者名簿に明記いたしますので、ご了承願います。

記

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 所長 金 吉晴 殿

(ストレス・災害時こころの情報支援センター長)

※チェックボックスにチェックをおつけください。

☐ 受講者名簿に下記事項を明記し、厚生労働省と上記自治体へ配布することに同意いたします。

- ・ 受講者氏名
- ・ 勤務先名
- ・ 勤務先 郵便番号・住所
- ・ 勤務先 電話番号

* * * * *

また、受講の際には以下の事項についてご承諾をお願い致します。

※チェックボックスにチェックをおつけください。

- ☐ 選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- ☐ 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
- ☐ 研修内容の録画・録音は一切できません。
- ☐ 当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただく場合があります。

以上

年 月 日

令和元年度 PTSD対策専門研修

- A. 通常コース 1 (令和元年 10 月 23 日)
- A. 通常コース 2 (令和元年 11 月 8 日)
- B. 専門コース 1 (令和元年 11 月 28～29 日)
- B. 専門コース 2 (令和元年 12 月 19～20 日)
- C. 犯罪・性犯罪被害者コース (令和 2 年 1 月 22 日)

※受講希望コースに○印

ご署名